







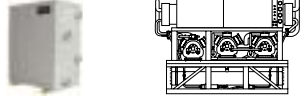




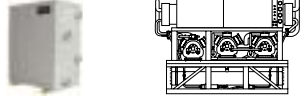




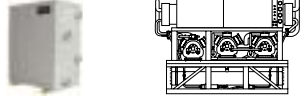



**東芝キャリア製チラー・ヒートポンプ熱源機
停電時の取り扱いについてのお願い**

<p>対象機種</p>	<p>RUA-SP シリーズ (ユニバーサルスマートX)</p>  <p>RUA-SA/SB シリーズ (R134aスクルーチラー・空冷) RUA-SFA シリーズ (R134aスクルーチラー・熱回収)</p>  <p>R22, R407C空冷チラーの大形機と外観が似通っている機種もあります。必ず銘板にて機種名を確認ください。</p> <p>RUA-TBP シリーズ (スーパーフレックスモジュールチラー・空冷)</p>  <p>RUW-TBP シリーズ (スーパーフレックスモジュールチラー・水冷)</p>  <p>RUW-SA/SB/SWA シリーズ (R134aスクルーチラー・水冷)</p> 						
<p>停電前のお願い</p>	<p>計画停電時刻前にユニット停止操作を行ない、運転OFFにしてください。</p> <p>ユニットの停止方法</p> <table border="1" data-bbox="614 1034 1279 1214"> <thead> <tr> <th>普段の発停操作</th> <th>ユニットの停止方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本体スイッチ</td> <td>本体の停止ボタンにて運転を停止する</td> </tr> <tr> <td>中央(遠方)管理</td> <td>中央管理盤にて停止操作を行なう</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 電源遮断による停止は行なわないでください 電源の戻し忘れにより非通電状態が長時間継続することを避けるため、必ず上表の通りのユニット停止操作をお願いします。</p>	普段の発停操作	ユニットの停止方法	本体スイッチ	本体の停止ボタンにて運転を停止する	中央(遠方)管理	中央管理盤にて停止操作を行なう
普段の発停操作	ユニットの停止方法						
本体スイッチ	本体の停止ボタンにて運転を停止する						
中央(遠方)管理	中央管理盤にて停止操作を行なう						
<p>停電時の動作(ご注意)</p>	<p>特にありません。</p>						
<p>停電復帰後の機器動</p>	<p>停止(停電自動復帰回路の改造ユニットの場合自動再起動します)</p>						
<p>復電後のご注意</p>	<p>ユニット周辺温度が『0 未満』の場合や、計画停電前に事前停止ができなかった場合、復電後1時間以上の通電を待ってからユニットを起動させてください。</p>						
<p>復電後の起動</p>	<p>上記ご注意を確認の上、運転を開始ください。</p> <p>ユニットの起動方法</p> <table border="1" data-bbox="614 1675 1279 1854"> <thead> <tr> <th>普段の発停操作</th> <th>ユニットの停止方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本体スイッチ</td> <td>本体の運転ボタンにて起動させる</td> </tr> <tr> <td>中央(遠方)管理</td> <td>中央管理盤からの信号により起動する</td> </tr> </tbody> </table> <p>自動復帰の外部配線が組まれている場合でも、一旦ユニットを手動停止し、必要に応じ通電時間を確保の上、起動願います。</p>	普段の発停操作	ユニットの停止方法	本体スイッチ	本体の運転ボタンにて起動させる	中央(遠方)管理	中央管理盤からの信号により起動する
普段の発停操作	ユニットの停止方法						
本体スイッチ	本体の運転ボタンにて起動させる						
中央(遠方)管理	中央管理盤からの信号により起動する						

今後、計画停電の運用方法の変更等に応じ、本表を更新する場合があります。

**東芝キャリア製チラー
停電時の取り扱いについてのお願い**

<p>対象機種</p>	<table border="0"> <tr> <td data-bbox="488 385 810 555"> <p>RUA-TP シリーズ (フレックスモジュールチラー・空冷)</p>  </td> <td data-bbox="817 385 1399 555"> <p>RUA-P /J シリーズ (空冷チラー)</p>  <p>小形 大形</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="488 564 810 757"> <p>RUA-P M シリーズ (モジュールチラー・空冷)</p>  </td> <td data-bbox="817 564 1399 757"> <p>RUW-P /J シリーズ (水冷チラー)</p>  <p>小形 大形</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="488 766 810 904"> <p>RUW-M シリーズ (モジュールチラー・水冷)</p>  </td> <td></td> </tr> </table>	<p>RUA-TP シリーズ (フレックスモジュールチラー・空冷)</p> 	<p>RUA-P /J シリーズ (空冷チラー)</p>  <p>小形 大形</p>	<p>RUA-P M シリーズ (モジュールチラー・空冷)</p> 	<p>RUW-P /J シリーズ (水冷チラー)</p>  <p>小形 大形</p>	<p>RUW-M シリーズ (モジュールチラー・水冷)</p> 	
<p>RUA-TP シリーズ (フレックスモジュールチラー・空冷)</p> 	<p>RUA-P /J シリーズ (空冷チラー)</p>  <p>小形 大形</p>						
<p>RUA-P M シリーズ (モジュールチラー・空冷)</p> 	<p>RUW-P /J シリーズ (水冷チラー)</p>  <p>小形 大形</p>						
<p>RUW-M シリーズ (モジュールチラー・水冷)</p> 							
<p>停電前のお願い</p>	<p>計画停電時刻前にユニット停止操作を行ない、運転OFFにしてください。</p> <p>ユニットの停止方法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>普段の発停操作</th> <th>ユニットの停止方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本体スイッチ</td> <td>本体の停止ボタンにて 運転を停止する</td> </tr> <tr> <td>中央(遠方)管理</td> <td>中央管理盤にて 停止操作を行なう</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 電源遮断による停止は行なわないでください 電源の戻し忘れにより非通電状態が長時間継続することを避けるため、必ず上表の通りのユニット停止操作をお願いします。</p>	普段の発停操作	ユニットの停止方法	本体スイッチ	本体の停止ボタンにて 運転を停止する	中央(遠方)管理	中央管理盤にて 停止操作を行なう
普段の発停操作	ユニットの停止方法						
本体スイッチ	本体の停止ボタンにて 運転を停止する						
中央(遠方)管理	中央管理盤にて 停止操作を行なう						
<p>停電時の動作(ご注意)</p>	<p>特にありません。</p>						
<p>停電復帰後の機器動</p>	<p>停止(停電自動復帰回路の改造ユニットの場合自動再起動します)</p>						
<p>復電後のご注意</p>	<p>復電後1時間以上の通電を待ってからユニットを起動させてください。</p>						
<p>復電後の起動</p>	<p>上記ご注意を確認の上、運転を開始ください。</p> <p>ユニットの起動方法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>普段の発停操作</th> <th>ユニットの停止方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本体スイッチ</td> <td>本体の運転ボタンにて 起動させる</td> </tr> <tr> <td>中央(遠方)管理</td> <td>中央管理盤からの 信号により起動する</td> </tr> </tbody> </table> <p>自動復帰の外部配線が組まれている場合でも、一旦ユニットを手動停止し、必要な通電時間を確保の上、起動願います。</p>	普段の発停操作	ユニットの停止方法	本体スイッチ	本体の運転ボタンにて 起動させる	中央(遠方)管理	中央管理盤からの 信号により起動する
普段の発停操作	ユニットの停止方法						
本体スイッチ	本体の運転ボタンにて 起動させる						
中央(遠方)管理	中央管理盤からの 信号により起動する						

今後、計画停電の運用方法の変更等に応じ、本表を更新する場合があります。